

男女共同参画推進員会だより

【編集・発行】東近江市男女共同参画推進員会(事務局)東近江市 市民部 人権・男女共同参画課
〒527-8527 東近江市八日市緑町10番5号
Tel:0748-24-5620 IP:050-5801-5620 Fax:0748-24-0217 E-mail:jinken@city.higashiomi.lg.jp

東近江市男女共同参画推進員会は、男女共同参画社会の実現を目指し、家庭や地域での男女共同参画を推進するため啓発活動に取り組んでいます。

推進員の活動内容

男女共同参画推進員は、令和5年4月から2年間の任期で市から委嘱を受けた9人が活動しています。

推進員の活動としては、毎月1回の定例会議、男女共同参画週間に行う街頭啓発、秋から冬にかけて行われる出前講座がメインの活動内容です。

他にも、男女共同参画に関するフォーラムや講演会にも参加しています。



▲ 研修会の様子

活動を振り返って

任命当初は男女共同参画って何をするのかわかっていませんでしたので、ただ皆さんの後を見ているだけでした。世界的に見ても、日本の女性の社会的地位は低く、重要な役職や種々の仕事において、男女に格差が作られてきた過去の歴史が厳然と存在している現状があります。国民に深く根付いている男尊女卑の意識改革が必要です。これらの現状をいかにして同等レベルまで引き上げていくかが課題です。そのためには、教育、規制、慣習など、色々な面で改革が必要と思われます。

男女共同参画推進員としては、その意識を改める手助けとなるように、努力したいと思っています。(吉田 喜良)



▲ 街頭啓発の様子

出前講座 「男女の役割 ともに考えよう 地域課題」

私たち男女共同参画推進員は、自治会などの依頼に応じてパワーポイントを使った紙芝居「男女の役割 ともに考えよう地域課題」を実施しています。毎回5～6名が自治会館などに出向いて参加者の方に見て、参画していただき、地域や家庭で考えていただく話題を提供しています。男女がお互いを思いやり豊かに過せるよう色々な情報をこれからもお届けします。

自治会などの地域団体や任意グループ等の学習会に是非ご利用ください。(廣田 博文)



▲ 出前講座の様子

東近江市民大学 参加報告

8月7日 八日市文化芸術会館

ご自身のパソコンとの出会いや歩んでこられた人生のお話を交え、ITの活用は、緊急時の対応、遠くの家族や友人との交流など高齢者にとって迅速かつ効率的また魅力的であること等々を教えていただきました。変わっていく時代の流れの中で常に学び、やりたいことに挑戦し続け、89歳の現在も著書の執筆や講演活動をされている若宮さん。高齢者のみならず中高年や若者にとっても刺激的な存在です。今回の講座を受講して、年齢・性別関係なく、自分のやりたいことがあれば、自ら学び挑戦してみることが、男女共同参画のスローガン「だれもがどれも選べる社会に」へ近づける一歩になると感じました。

(✍️河口 昌子)

男女共同参画推進フォーラム 参加報告

11月30日 国立女性教育会館(埼玉県)

男女共同参画推進フォーラムは、男女共同参画の推進に関心のある人々が課題を共有し、共に解決策を探る研修機会として独立行政法人国立女性教育会館(NWEC)が開催しています。ここ数年はオンラインでしたが、5年ぶりに現地で実施されました。

私にできること

浅倉むつ子、大沢真理両名誉教授による講演や、U30世代を交えたシンポジウムでは、男女共同参画の歩みや同世代の多彩かつユニークな活動を知った。固定的な性別役割観をいかにして乗り越えていくのか、考え続けることの重要性和難しさを改めて実感することができた。

また前日に実施された情報交換会では、NWECボランティアの方々による「家族の多様化」をテーマにした朗読劇を拝聴し、声だけの表現の奥深さを肌で感じ、我々の活動の主軸である出前講座を行う上での大きな学びとなった。

この貴重な体験を個人的記憶として終えるのではなく、他の推進員さんとも共有し、男女共同参画社会の実現に向けた取組が実りある様に、尽力して参りたいと思う。

(✍️中村 陸)



「老いてこそデジタルを～IT活用で豊かに楽しく～」

講師 若宮正子さん

(ITエバンジェリスト・世界最高齢プログラマー)

お勤めされた頃、お札を数えたり、書類に記入したりするオフィスワークは苦手だったそうです。しかし何事も、プラス思考で行動され「取り敢えずやってみよう」という好奇心、その経験が蓄積され、さらに新しい事に、関心が向かう。そのサイクルが回ることによって年齢に関係なく成長を続けておられたようで、89歳になられた今、壇上で立ったまま1時間以上もお話くださいました。「バッテリーボックスに立ってとにかくバットを振ってみる」という若い頃から実行されている何事も前向きな姿勢の若宮さんに力をもらったような気がします。

(✍️増本 和子)

ジェンダード・イノベーション

ジェンダード・イノベーション(GI)とは、性別やジェンダーの視点を取り入れて、科学技術や社会の発展を促進することを指します。例えば、シートベルトが男性だけの体型をもとに開発されていたことで、女性が重傷を負うリスクが男性より高かったことなど、性差により見落とされていたことが近年改善されつつあります。

ジェンダード・イノベーションを取り入れることで、性別に関わりなく、誰でも生活しやすい社会につながります。

東近江市男女共同参画推進員募集

男女共同参画を推進するため、啓発活動や啓発紙の発行、研修会への参加など、一緒に取り組んでいただける人を募集します。東近江市ならではの唯一無二の「ガクチカ」を得たい学生さんもお待ちしています!

◆任期: 令和7年4月1日～令和9年3月31日

◆応募資格・定員: 男女共同参画に関心を持ち意欲的に活動できる18歳以上の市民15人以内

◆応募期間: 令和7年2月3日(月)～28日(金)

◆応募方法: 市ホームページのほか、市役所人権・男女共同参画課及び各支所に設置の応募用紙に、住所・氏名・性別・生年月日・電話番号と男女共同参画についてのあなたの意見をご記入の上、提出してください。(表面に記載の連絡先から、郵送またはFAX、メールでも受け付けます。)



お待ちしております!

